令和　　　年　　　月　　　日

**プロジェクト報告書**

下記の通り、プロジェクトの報告をいたします。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 所　　属 | ○○部○○課 | 社員番号 | 12345 | 氏　名 | ○○　○○ |
| プロジェクトの概要 | 1．背景当社の主力製品である○○○の売上が伸び悩んでいる状況を受け、新たな収益源の確保が急務となっていた。そこで、新製品の開発プロジェクトを立ち上げることにした。2．目的新製品の開発を通じて、新規顧客層の獲得と売上の拡大を図ることが目的である。3．内容スマートフォン向けの新アプリケーション「YYYアプリ」の企画から設計、開発、テスト、リリースまでを行うプロジェクトである。 |
| 稼働状況と進捗率 | 当初の計画からおよそ1ヶ月の遅れが生じているが、現在の進捗率は75%。開発工程は完了し、テスト工程に入っている。 |
| 実　績 | 1．開発費用当初見積り5,000万円に対し、6,200万円と20%のオーバーラン。2．納期当初予定の令和○年○月末から2ヶ月遅れの○月末リリース予定。 |
| 評　価 | 1．顧客ニーズを的確に捉えきれなかった点は反省すべき課題。2．リソース確保の遅れにより、開発工程に遅れが生じたが、追加要員の投入で回復した。3．テスト環境の問題は、事前の環境検証が不十分だった点が原因である。 |
| 今後の課題と対策 | 1．今後の新規プロジェクトでは、要件定義の段階で顧客ニーズの把握を徹底する。2．プロジェクト立ち上げ時のリソース確保を適切に行う。3．環境構築時の事前検証を確実に実施する。 |

以上

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 確認印 | 部　長 | 所属長 |
|  |  |